

分析機器部門講習会シリーズ 案内

医学系研究科附属医学教育研究支援センター

分析機器部門長 榎本 篤

医学教育研究支援センター分析機器部門では、例年、共通機器の有効な利用を促すために利用者説明会を必要に応じて行ってきました。共通機器は高価というだけでなく、そこから科学的に重要なデータが生まれるものであり、皆の貴重な財産であります。分析機器部門としては、より広く深くこれらの機器を利用させていただくために、定期的に利用者の講習会を組んでいます。研究のスケジュールに合わせて気軽に参加して、大いに機器を利用してください。なお、この講習会は、**医学部以外の方のご参加も歓迎いたします。**

私たちは皆様の研究のコアファシリティーとして、さらなる充実を目指しております。ご希望やご意見も是非お寄せください。なお、機器に関するご相談は、本シリーズに関わらず随時受付けております。遠慮なく下記問合せ先までご連絡ください。

なお、講習会情報は、ホームページに随時掲載しています。

URL : <https://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>

申込方法：各講習会の案内は事前にホームページに掲示しますので、案内に従ってお申し込みください。

なお、定員に達した場合は、お断りする場合があります。

受講料：無料

お問合せ先

医学教育研究支援センター分析機器部門
Email : kiki[at]med.nagoya-u.ac.jp
(送信の際は[at]を@に変えてください)

2025年度後期 分析機器部門講習会シリーズ開催予定表

説明会

分野：共焦点レーザー顕微鏡

(担当：依藤)

タイトル	共焦点顕微鏡 初心者セミナー (Online)
内 容	共焦点顕微鏡の仕組みと、部門にある共焦点顕微鏡の概要を紹介します。
開催日時	10月29日 (水) 14:00～15:00
開催形式	オンライン
定 員	-

分野：光学顕微鏡試料作製

(担当：山口)

タイトル	光顕試料作製室登録説明会・受託説明会
内 容	光顕試料作製室の登録・利用方法、標本作製の受託についての説明会です。 ※標本作製を依頼される場合、利用登録は不要です。
開催日時	随時
開催場所	医系研究棟3号館5階501 光顕試料作製室 (臨床研究中核病院支援研究室)
定 員	-

実習

分野：光学顕微鏡

(担当：依藤)

タイトル	一体型蛍光顕微鏡BZ-X800 初心者講習会
内 容	暗室不要の蛍光顕微鏡 (倒立) の、基本的な操作の講習です。操作が簡便で、交換用の蛍光フィルターを豊富に取り揃えています。明視野・蛍光・位相差・偏斜照明像の観察が可能です。
開催日時	10月7日 (火) 14:00～15:30
使用機器	BZ-X800 (Keyence)
定 員	3 名
タイトル	デジタルイメージングシステムAPX100 初心者講習会
内 容	暗室不要の蛍光顕微鏡 (倒立) の、基本的な操作の講習です。カメラの感度、撮影スピードが優れています。 明視野・蛍光・位相差像などを観察でき、培養環境下でのタイムラプスも可能です。
開催日時	10月10日 (金) 14:00～15:40
使用機器	APX100-HCU (EVIDENT)
定 員	2 名

分野：光学顕微鏡

(担当：依藤)

タイトル	バーチャルスライド顕微鏡VS120 初心者講習会
内 容	プレパラートの広範囲を高速で撮影可能なバーチャルスライド顕微鏡を利用する方を対象とした、基本的な操作の講習です。明視野または蛍光（青緑赤）の観察が可能です。
開催日時	10月15日（水）14:00～15:30
使用機器	VS120 (EVIDENT)
定 員	3 名
タイトル	蛍光実体顕微鏡M205FA 初心者講習会
内 容	立体物をズーム比最大20.5:1で観察できる実体顕微鏡の操作講習です。蛍光は緑色、赤色の観察が可能です。
開催日時	11月6日（木）14:00～14:45
使用機器	M205FA (Leica Microsystems)
定 員	2 名

分野：分取装置

(担当：依藤)

タイトル	レーザーマイクロダイセクション 初心者講習会
内 容	レーザーマイクロダイセクションを用いて組織・細胞の分取を行う方を対象とした、基本的な操作の講習です。
開催日時	11月13日（木）14:00～15:30
使用機器	LMD7000 No.1 (Leica Microsystems)
定 員	2 名

分野：光学顕微鏡試料作製

(担当：依藤)

タイトル	クライオスタット NX70 を用いた凍結切片作製法講習会
内 容	昨年度導入された凍結ミクロトームNX70の操作と凍結切片作製法の講習です。
開催日時	未定
使用機器	Cryostar NX70 (PHC)
定 員	3 名

分野：光学顕微鏡試料作製

(担当：正岡、高木、程、山口)

Title	Training session on frozen section making in Chinese 中国語冰冻切片制作讲习会 (Instructions for use of Cryostat CM3050SIV)
Content	This training session presents how to prepare frozen section and operate cryostat.
Date and time	13:30-15:00, Nov. 20, 2025 2025年11月20日(周四) 下午1点30分开始 Please contact us if you have individual training needs from December. 12月起有个别讲习需求的请随时联系我们
Venue	5th floor of Medical Research Building No. 3 光顕試料作製室 3号研究栋5楼
Use equipment	Leica CM3050SIV
Capacity	5 people
タイトル	凍結切片作製法講習会（クライオスタット CM3050SIV 使用説明会）
内 容	凍結切片の作製法を試料の凍結方法からクライオスタットの操作方法まで解説いたします。
開催日時	11月21日（金）13:30～15:00, 2026年2月頃
使用機器	Leica CM3050SIV
定 員	各3名

分野：光学顕微鏡試料作製

(担当：正岡、高木、程、山口)

タイトル	パラフィン切片作製法講習会（自動包埋装置・滑走式ミクロトーム使用説明会）
内 容	組織固定方法から、自動包埋装置（病理検査などにおいて検体の脱水・脱脂・パラフィン浸透などを自動で行う装置）及びミクロトーム（パラフィン包埋組織切片薄切装置）の取り扱い方法・パラフィン切片作製法について解説いたします。
開催日時	11月頃， 2026年2月頃
使用機器	ティッシュ・テック VIP6， TEC6， リトラトーム REM-710
定 員	各5名
タイトル	振動刃ミクロトーム（ビブラトーム）使用説明会
内 容	固定・脱水・凍結などの操作を加えず、刃を細かく振動させて試料を20 μ m～の厚さに切ることが可能です。装置の使用方法、切片の取り扱い方法について解説いたします。
開催日時	11月12日（水）13:30～14:30， 2026年2月18日（水）13:30～14:30
使用機器	Leica VT1200S
定 員	各3名

分野：電子顕微鏡

(担当：板倉)

タイトル	透過電子顕微鏡操作 入門
内 容	これから透過電子顕微鏡を利用したい方を対象に、観察と画像記録までの基本的な電子顕微鏡操作の実習を行います。
開催日時	10月6日（月）13:30～15:30
使用機器	JEM-1400PLUS
定 員	2名
タイトル	走査電子顕微鏡操作 入門
内 容	これから走査電子顕微鏡を利用したい方を対象に、観察と画像記録までの基本的な電子顕微鏡操作の実習を行います。
開催日時	10月7日（火）13:30～15:30
使用機器	JSM-7610F
定 員	2名

分野：電子顕微鏡試料作製

(担当：板倉)

タイトル	超薄切片作製 入門
内 容	透過電子顕微鏡用試料作製技術の基本である、超薄切片法（ガラスナイフの作製、およびウルトラミクロトーム操作）の実習です。
開催日時	10月8日（水）10:00～12:00
使用機器	EM KMR3， EM UC7i
定 員	2名

分野：質量分析装置

(担当：瀧)

タイトル	プロテオミクス個別相談会
内 容	分析機器部門の液体クロマトグラフ質量分析計(LC-MS)では、ペプチドやタンパク質の分析(プロテオーム解析)が可能です。試料調製から分析プラン、分析結果の解析方法などを研究内容に沿って個別にご案内いたします。
開催日時	随時
使用機器	-
定 員	-

分野：フローサイトメーター

(担当：田中)

タイトル	フローサイトメトリー ソーティング初心者講習会 (Online)
内 容	セルソーティングに関心がある方を対象に、セルソーティングの原理・概要、設置機器の概略、基本的な使用方法などをPowerPointを使って説明いたします。 【注意】この講習ではセルソーターの利用資格の承認を得られません。利用資格の取得を希望される方は、利用資格申請後の個別講習 (有料) を受講ください。
開催日時	10月24日 (金) 10:00～11:00
使用機器	なし
定 員	20名
タイトル	フローサイトメトリー 初心者講習会 (細胞表面抗原解析実習 LSR Fortessa/FACS Cantoコース)
内 容	これからフローサイトメーター「LSR Fortessa」、「FACS Canto2」を利用される方を対象に、「細胞表面抗原解析」の基本的な機器操作の実習を行います。
開催日時	11月6日 (木) 9:30～12:00
使用機器	BD LSR Fortessa X-20
定員	5名
タイトル	フローサイトメトリー 初心者講習会 (細胞表面抗原解析実習 DxFLEXコース)
内 容	これからフローサイトメーター「DxFLEX」を利用される方を対象に、「細胞表面抗原解析」の基本的な機器操作の実習を行います。「DxFLEX」は初心者にお勧めの装置です。オートローダー搭載機で、サンプルを多数測定される方にもお勧めです。
開催日時	11月21日 (金) 9:30～12:00
使用機器	Beckman Coulter DxFLEX
定 員	5名
タイトル	フローサイトメトリー 再解析ソフトウェアFlowJoの紹介 (Online)
内 容	フローサイトメトリーの再解析ソフトウェアFlowJoの基本的な使用方法などをPowerPointを使って説明いたします。 当研究室には、FlowJoが使用できる解析専用PCが2台、貸出用dongleが1つ整備されています。
開催日時	12月8日 (月) 10:00～11:00
使用機器	なし
定 員	20名

分野：核酸

(担当：丸井)

タイトル	バイオアナライザーの使用説明会
内 容	マイクロチップ型電気泳動装置を使用した遺伝子発現解析における total RNA の品質管理について説明します。使用をこれから考えている方、核酸の品質管理について復習したい方を対象とした説明会です。
開催日時	10月16日 (木) 13:30～16:00
使用機器	Agilent 2100, TapeStation4150 (アジレント)
定 員	15名
タイトル	デジタルPCR (QX200) の使用説明会
内 容	デジタルPCRの原理からアプリケーションまで、これから使用を考えている方を対象とした説明会です。
開催日時	11月12日 (水) 13:30～14:30
使用機器	QX200 (バイオラッド)
定 員	なし

分野：核酸

(担当：丸井)

タイトル	Chromium Xの説明会
内 容	昨年導入されたシングルセル解析プラットフォーム Chromium iXがChromium Xへアップグレードされ、それに伴い追加された機能に加えて、従来の基礎的なアプリケーションやFlexについて説明します。
開催日時	11月11日（火）16:00～17:00
使用機器	Chromium X (10x genomics)
定 員	なし

分野：タンパク質

(担当：丸井)

タイトル	全自動ウェスタンシステムの使用説明会
内 容	全自動ウェスタンシステム Jessの測定原理から基本的な使用方法を説明します。機器を使用したことのない方を対象とした説明会です。
開催日時	10月22日（水）13:30～14:30
使用機器	Jess（プロテインシンプル）
定 員	なし
タイトル	イメージャー（ChemiDoc）の使用説明会
内 容	ウェスタンプロットティングにおけるポイントやトラブルシューティング、機器の使用方法を説明します。機器を使用したことのない方、ウェスタンプロットティングでお困りの方を対象とした説明会です。
開催日時	11月12日（水）15:00～16:00
使用機器	ChemiDoc（バイオラッド）
定 員	なし
タイトル	超遠心機使用説明会
内 容	超遠心機（フロー型、卓上型）を使用したことのない方を対象として、使用方法の説明と安全講習を行います。また、希望者のみエクソソームの抽出ハンドリングも実施します。 ※ 超遠心機の使用には安全講習を受けていただく必要がありますが、安全講習は随時行っています。
開催日時	11月7日（金）10:00～11:30（エクソソームの抽出ハンドリングは9:00～16:00）
使用機器	XE-100, L-100, LE-80K, MAX-XP（ベックマン・コールター）
定 員	5名

分野：その他

(担当：丸井)

タイトル	細胞代謝アナライザー（Flux Analyzer）の使用説明会
内 容	フラックスアナライザー XFe24の使用方法的説明に加えて、実際のアプリケーションまで説明します。機器を使用したことのない方を対象とした説明会です。
開催日時	11月5日（水）16:00～16:45
使用機器	Flux Analyzer XFe24（アジレント）
定 員	なし
タイトル	粒径測定器（NanoSight）の使用説明会
内 容	NanoSightを使用したことのない方が主な対象の説明会です。測定原理や使用方法などの説明を行います。
開催日時	11月5日（水）10:30～11:30
使用機器	NanoSight（カンタムデザイン）
定 員	なし